

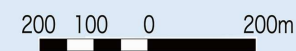
本堤池 ため池 ハザードマップ

このマップでは本堤池、地丸管池が決壊し、すべての貯水量が流出する状況を想定しています。

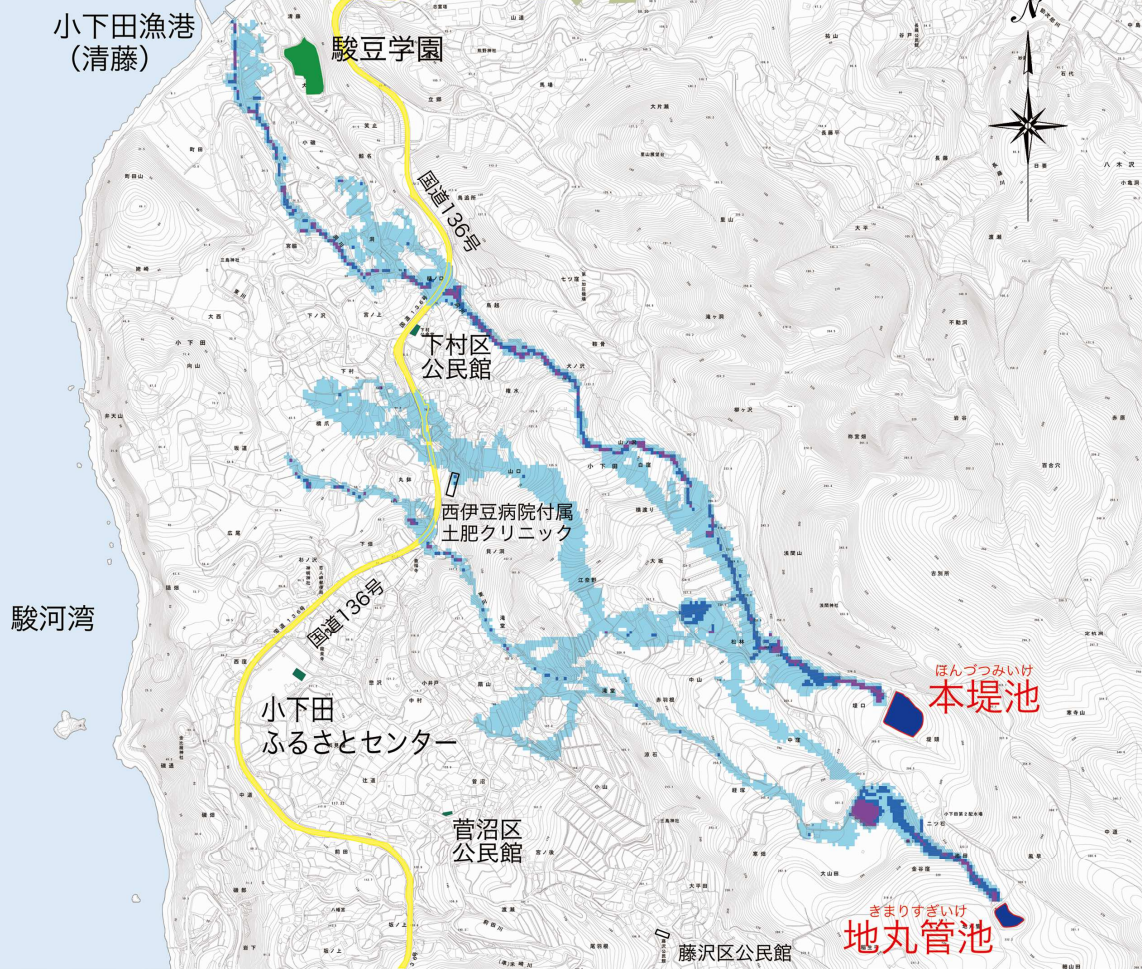


凡例

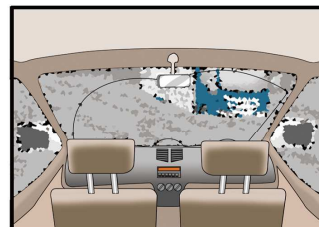
- 1.0m以上
- 0.5m以上1.0m未満
- 0.5m未満
- 主要国道



ため池決壊時最大浸水深マップ

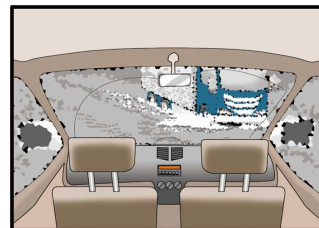


降雨の様子による危険度



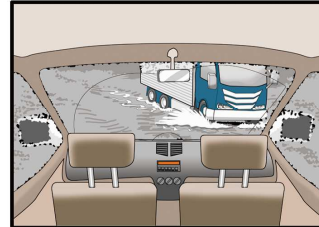
猛烈な雨

[1時間に80mm以上の降雨]
○恐怖を感じるほどの雨。
○道路上で立ち往生する車両が出てくる。
○既に大規模な災害が発生している可能性が高い。



非常に激しい雨

[1時間に50~80mmの降雨]
○滝のように降る。
○車のワイパーは役に立たなく、視界が悪くなる。
○道路やアンダーパスなどで冠水が発生する。



激しい雨

[1時間に30~50mmの降雨]
○バケツをひっくり返したような雨。
○車のワイパーは最速で使用。
○道路の一部に冠水が発生する。



強い雨

[1時間に20~30mmの降雨]
○地面一面に水たまりができ、衣服の一部も濡れる。
○側溝や下水、小さな川も溢れ、小規模のがけ崩れが始まる。



やや強い雨

[1時間に10~20mmの降雨]
○地面からはね返りで足元が濡れる。
○雨の音で会話がよく聞き取れない。

注意報発表の基準

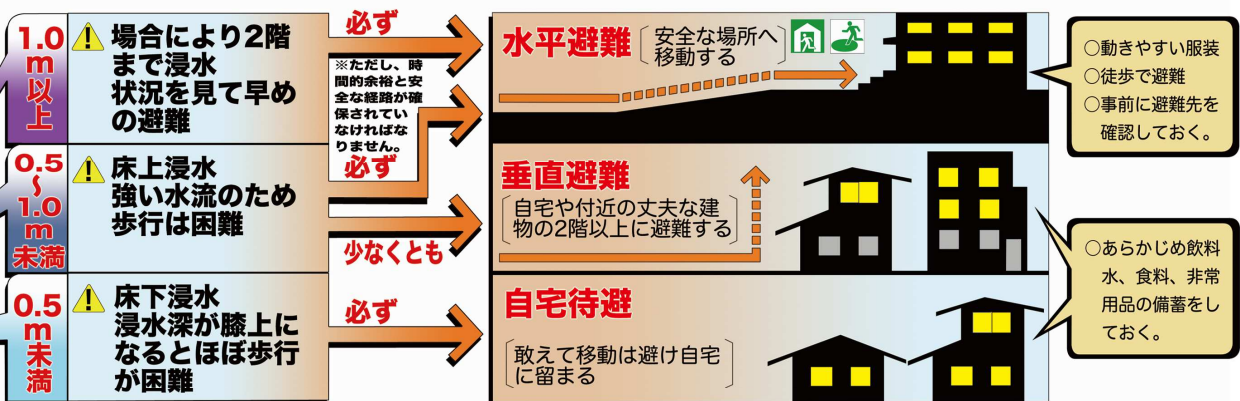
警戒レベル	住民の皆さんがとるべき行動	気象警報等	避難情報等
警戒レベル5	既に災害が発生しているため命を守る最善の行動	大雨特別警報	災害発生情報(できる範囲で発表)
警戒レベル4	避難 ・速やかに避難場所へ避難をしましょう。 ・避難場所への移動が危険と思われる場合は、近くのより安全な場所への避難や、自宅内のより安全な場所に避難をしましょう。	土砂災害警戒警報	避難指示(緊急) 避難勧告
警戒レベル3	高齢者等は避難 ・ご高齢の方や障害をお持ちの方、乳幼児をお連れの方など避難に時間のかかる人は避難をしましょう。 ・その他の方は、避難の準備をしましょう。	大雨警報 洪水警報	避難準備・高齢者等避難開始
警戒レベル2	避難行動の確認をしましょう。	大雨注意報	
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報(警報級の可能性)	

避難する際の心得

- テレビ、ラジオなどから正確な気象情報を得て、早めの避難を心がけましょう。
- 動きやすい服装と履物で、複数での避難を心がけましょう。
- 安全な避難のための経路を予め調べておき、実際に通行できるか確認しておきましょう。
- 氾濫水は不透明で濁っており、側溝や窪みに足を取られないように棒や杖を使い足元の安全を確認しながら移動しましょう。
- すでに浸水してしまった場合や、避難が遅れた場合は緊急措置として、自宅の2階以上に避難することも念頭に置いておきましょう。
- 車での避難は渋滞や、水没により重大な災害に巻き込まれる可能性が高いので避けましょう。

命を守るための基本行動

このフローチャートで自宅に想定されている浸水深を確認し、異なる避難行動を十分把握していざという時のために準備をしておきましょう。



非常持ち出し品



災害用伝言ダイヤル 171 (web171)

まず、固定電話・携帯電話・公衆電話などより「171」をダイヤルします

「171」をダイヤルします

ご利用無料

なおこのサービスは無料でお使いになれます。

NTT 西日本 Webサイト(YouTube)より抜粋いたしました。

※予め家族や知人同士で番号を決めておきましょう。

